

みんなでごみ減量に取り組もう!

普段の生活で欠かせない「ごみ出し」ですが、どのようにごみが処理されているかご存じですか。もし、家から出すごみが減らせたら、何か変わるでしょうか？
今回の特集では、ごみの現状や減らし方をご紹介します。

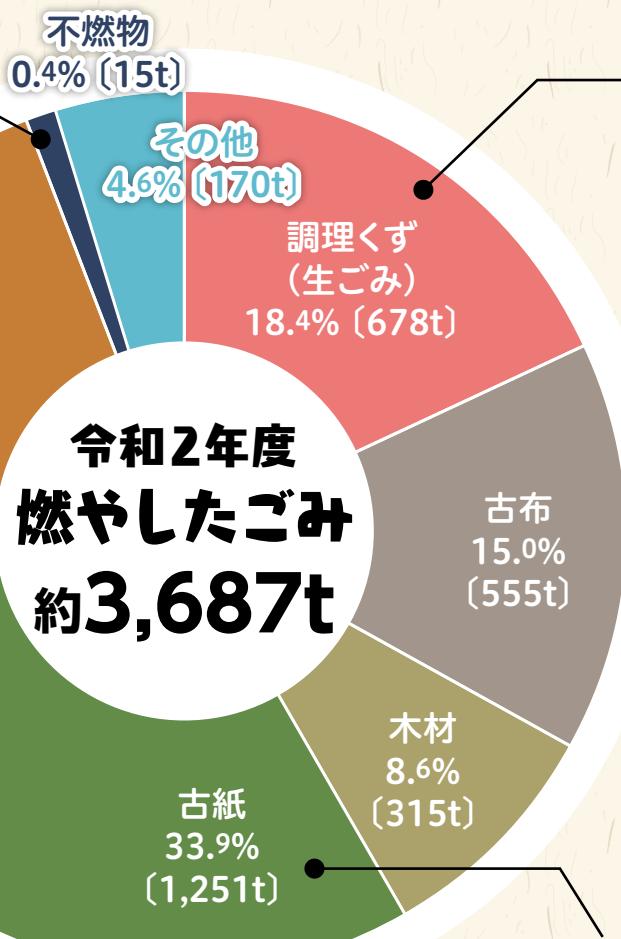
・多久市のごみの現状は？・

多久市では令和2年度に約4,196トンのごみが家庭から出ています。コロナ禍により、家で過ごす時間が増えたことで、例年よりも量が増加している傾向があります。

多久市ではごみを20種類に分別して焼却やリサイクルのための資材として活用しています。

ごみを処理するため一番お金がかかるのは燃えるごみの焼却です。

1kgあたりの焼却コストは約64円になり、多久市民一人あたりに換算すると年間約13,000円になります。さらに焼却の際には多くのCO₂が排出され、環境に影響を及ぼしています。みなさんちよつとしたら「工夫」でごみを削減できれば、環境保護にもつながります。未来の子どもたちのためにも、私たちにできることがあります。



令和2年度
1kgあたりの
焼却コスト
約64円

令和2年度
多久市民1人あたりの
焼却コスト
約13,000円

燃えるごみ(可燃性)

どんなもの？ 生ごみ類、草木類など



私たちにできること

ぎゅっと
ひとしほり！



私たち
減量します



生ごみの約8割は水分なので、水切りネットを用いてぎゅっと絞るだけでも水分を減らすことができます。

古紙類

～古紙類はリサイクルできます～

私たちにできること

新聞紙、雑誌、ダンボールなど

燃やしたごみの3割
は古紙類です。燃えるごみと古紙は分別しましょう。

紙ひもで
結ぶ



その他の紙は
紙袋に入れる

